

## 山形県最低賃金が22円引き上げに！

山形県の最低賃金を審議する山形地方最低賃金審議会は、8月10日、今年度の山形県の最低賃金を1時間あたり739円とし、昨年度より22円引き上げることを庭山山形労働局長に答申しました。これを受け、8月28日に改正決定が行われ、新しい最低賃金は2017年10月6日より改訂されることとなりました。時給739円より低い賃金は法律違反となります。

2008年7月1日より、新しい最低賃金法が施行され、地域別最低賃金は生活保護の水準を上回ることが明確となりました。また、派遣労働者には、派遣先の最低賃金が適用されることになるとことや、最低賃金未滿の賃金を支払った使用者に対する罰則が厳しくなるなど、改正されています。

最低賃金の計算には、(1)精皆勤手当、(2)通勤手当、(3)家族手当、(4)賞与等、(5)時間外・休日・深夜手当は含まれません。「最低賃金以下の賃金で働いている」「通勤手当や精勤手当を含めて最低賃金以上だから問題ないと言われている」などと、最賃に関する労働相談が後を絶ちません。家族の方の時間給もチェックしましょう。

**山形県の最低賃金 1時間 739円(+22円)**

発効日 2017年10月6日

8月18日、山形県の最低賃金が22円引き上げの739円になることが山形地方最低賃金審議会において決定したのを受け、山形市ヤマコービル前にて、周知と最低賃金のさらなる大幅引き上げに向けた街頭宣伝行動を行い、連合キャラクターのユニオニオンと共に市民の皆さんに訴えました。この日、連合山形岡田会長と小口副会長、そして石黒覚県議、遠藤吉久山形市議、小野仁山形市議の5人がマイクを握り、さらなる大幅引き上げを訴えました。

山形県の最低賃金が739円になるのは、10月6日からです。早期に800円、そして1000円めざして引き続き頑張りましょう！



最賃のさらなる引き上げを訴える街宣行動



# 最低賃金を 知っていますか？

法に基づき、国が賃金の最低額を定めています。

はなはし！



“キーワード”で読み解く最低賃金

今すぐチェック！  
あなたの街の最低賃金

2017年  
10月6日から **山形県** の  
地域別最低賃金は

**739** 時給 円

深夜勤務の場合 **25%加算** **924** 時給 円  
午後10時～午前5時に勤務する場合

深夜勤務の場合、少なくとも深夜割増25%が加算されます。この他にも、時間外割増や休日割増が加算されるケースもあります。

詳しくは、連合へご相談ください。

2017年  
10月6日から

**739** 時給 円



最低賃金は、毎年、都道府県ごとに見直されています。



会社にはこの額以上の賃金を支払う義務があります。この額を下回る賃金は法律違反です。下回った場合、その差額を請求できます。

派遣先



派遣で働く方には、派遣元ではなく、派遣先の最低賃金が適用されます。

割増いろいろ



例えば深夜勤務の場合には、割増賃金が適用されているか、要チェックです。

おかしいな?と思ったら「なんでも労働相談ダイヤル」へ

連合山形



0120-154-052

〒990-0044 山形県山形市木の実町12-37 大手門パルズ内

県内6カ所に  
地域協議会が  
あります。  
お気軽に  
お電話ください。

連合山形酒田飽海地域協議会 ☎0234-24-5505  
〒998-0858 酒田市緑町19-10 労働センター内

連合山形鶴岡田川地域協議会 ☎0235-25-8605  
〒997-0033 鶴岡市泉町8-57 鶴岡市労働センター内

連合山形新庄最上地域協議会 ☎0233-23-1515  
〒996-0084 新庄市大手町2-60 大手会館内

連合山形北西村山地域協議会 ☎0237-53-2005  
〒995-0033 村山市橋岡新町2丁目12-7 しらたかビル2F

連合山形地域協議会 ☎023-622-0551  
〒990-0044 山形市木の実町12-37 大手門パルズ内

連合山形置賜地域協議会 ☎0238-23-0551  
〒992-0042 米沢市塩井町塩野1-1 勤労者福祉会館2F



# 2017「第2回組織拡大委員会」を開催 —民主的で健全な労使関係を!—



8月7日、今年度第2回となる連合山形「2017組織拡大委員会」が大手門パルズで開催され、集中月間における取り組み報告、今後の組織拡大委員会のあり方などについて協議しました。

第1回に引き続き、連合本部より、宇田川浩一組織拡大・組織対策局長と二宮誠中央アドバイザーが参加され、二宮アドバイザーからは、各構成組織、地協事務局長、連合山形アドバイザーの取り組み報告に対しアドバイスをしていただきながら、組織拡大のオルガナイザーとしての心構えや組織拡大の実務について講演していただきました。



## 2017「連合山形ユニオンリーダー養成講座」を開催しました

7月29日（土）、今年度で11回目となるユニオンリーダー養成講座が大手門パルズを会場に開催され、18名の方が受講されました。2006年から、「幅広い視野を持ち、企画実践に向けた力を養った人材を育成」しようと「活動家養成講座」として開催されてきましたが、2015年に名称を変更して継続しています。

今回の講座は、午前の部では、（一社）山形県経済社会研究所顧問で日本女子大学名誉教授の高木郁朗先生による「働くということ—現代の労働組合を考える」をテーマに、午後の部では、j-u-n-i-o-n（株）の丸山由紀夫さんからグループワークを中心に、「職場での組合活動の進め方」をテーマに講義していただきました。

受講者からは、「漠然としてしか覚えていなかったことがあらためて認識できた」「日々の組合活動に早速取り入れていきたい」などと感想が寄せられました。



応援してユニ!

ゆるキャラグランプリ  
2017

投票期間 **8/10** 10:00 **11/10** 18:00

連合公式キャラクター

# ユニオニオン

## 初立候補!

スマホ・携帯・パソコンから

### 毎日投票

お願いします!

▶投票はこちらから



初回のみID登録が必要です

ゆるキャラグランプリ ユニオニオン 検索

## 2017連合平和行動〈広島・長崎〉

6月の「平和行動 in 沖縄」に続き、8月4日～6日の広島平和行動に13人、8月8日～10日の長崎平和行動に14人が、連合山形から参加しました。核兵器廃絶による世界の恒久平和の実現に向けた思いを胸に山形に戻りました。

### 「平和行動 in 広島」に参加して

自治労尾花沢市職員労働組合 矢作悠香

連合山形派遣団の一員として8月4日からの3日間「2017平和行動 in 広島」に参加させていただきました。一連の平和行動は、資料館の見学や各種平和行動を通し、核兵器の恐ろしさや戦争のない世の中も含めて、恒久的な平和への実現を考えさせられる内容でした。

照りつける日差しとまとわりつく熱気の中、水を求めながら亡くなった方がいたこと、被爆から数年後に原爆症を発症し回復を願って折鶴を折り続けた少女がいたこと、今もなお原爆症で苦しんでいる方がいること等、原爆の悲惨さは特集番組や報道、歴史の授業などで知識として知ってはいましたが、これまで映像でしか見聞きしてこなかったものを実際に肌で感じ、改めて「なんて惨たらしい兵器なのだろう」「この悲劇を二度と繰り返してはならない」と強く感じました。

当たり前のことではありますが、被爆者・遺族の方の高齢化は年々進んでいます。それにともなって、被爆体験の継承が次第に難しくなっているのが現状で、被爆体験の継承をこれからも続けていくため、悲惨な記憶を風化させない為にはどうしたらよいのか、いわゆる「戦争を知らない世代」が国民の大多数を占める日本で、私たちにできることを考え、真摯に過去の歴史を受けとめ、「過ぎたこと」と流さず「自分の事」としてとらえた上で、核兵器廃絶と恒久平和の実現を世界に訴えていくことではないかと思に至りました。

今年7月、国連では、核保有国や核の傘の下にある国々を除く122か国の賛同を得て、核兵器禁止条約を採択し、核兵器廃絶に向かう明確な決意が示されました。こうした中、各国は、「核兵器のない世界」に向けた取り組みを更に前進させなければなりません。

高校生平和大使が掲げる「ビリョクだけどもリョクじゃない」の言葉を胸に、核兵器廃絶と世界恒久平和という人類共通の願いが実現する日まで、活動を続けていこうと思います。

最後になりますが、今回の活動に参加する機会を与えていただいた連合山形の皆様、ともに行動した皆様に感謝申し上げます。



### 「平和行動 in 長崎」に参加して

電力総連東北電力労組庄内支部 高橋清太

8月8日から10日の3日間、今回初めて「連合平和行動 in 長崎」に参加させていただきました。原爆殉難者慰霊碑の前に立ち、72年前のあの日この場所で起こった惨劇を想像し、多くの亡くなられた方々に哀悼の意を捧げました。長崎市内に現在まで残されている戦争の爪跡、史跡を目で見て、肌で感じて改めて戦争の悲惨さ、そして原子爆弾の恐ろしさを学び、「二度と同じ過ちを繰り返してはならない。」と痛感させられました。

長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典での献水は原爆による熱風の中、亡くなられた方への癒しの気持ちが伝わるものでした。また、被爆者本人からのスピーチは世界中の方々の心の中へ平和の願いが届いたと思います。人と国土に絶大な被害を与えた核兵器。これからの世界に核兵器が必要なのか？「核には核を」といった核兵器保有国の考え方が変わらない限り、未来永劫「平和」は実現しないと思います。世界唯一の被爆国である日本が核兵器廃絶に向けてリーダーシップを取って全世界へ発信し、進展していくことを強く願います。

地元高校生による式典での司会進行やボランティア（水・おしぼり配布）、核兵器廃絶と世界平和の実現を求める高校生1万人署名活動など、3日間を通して若い世代が、戦争や平和に対してしっかりと自分の考えを持ち、活動している姿はとても頼もしく感じました。

最後になりますが、貴重な経験をさせていただいた連合山形および事務局の方々、また一緒に行動を共にした連合の「仲間」に感謝申し上げます。ありがとうございました。この3日間の平和行動で感じたことを自分の言葉で伝え、さらに多くの人が興味を持って参加してもらえるよう活動していきます。



## 「連合山形三役との直接対話」—女性委員会

今年で4回目となる「連合山形三役との直接対話」を8月17日（電力総連・JAM）、21日（JP労組・UAゼンセン）、22日（県教組・自治労）、28日（情報労連・交通労連・電機連合）の4日間に渡り実施しました。

対話内容は「2016トッパーリーダー男女平等参画推進宣言」と昨年度の対話内容を基に、各産別特有の質問も織り交ぜながら進捗状況も合わせて意見交換を行いました。

女性の社会進出が求められる社会情勢の中、「女性の管理職投与の状況は?」「男性の育児休暇の取得状況は?」「組合役員のワーク・ライフ・バランスについて」など、対話を通して、普段単組や女性委員会で活動しているだけでは知り得ることの出来ない産別全体としての状況、課題などが見えてきました。この結果を女性委員会として共有し、これからの活動につなげていきたいと思えます。なお、各産別の詳細は女性委員会総会や連合山形年次大会にて報告させていただきます。

貴重なお時間をいただき、真摯に対応して頂きました三役の方々、ありがとうございました。



角谷副会長（UAゼンセン）との対話



金子副会長（JAM）との対話

## 鶴岡市長選挙 皆川 治氏を推薦決定

連合山形は、10月15日施行予定の鶴岡市長選挙について、8月9日、連合山形第9回執行委員会にて、皆川治氏を推薦決定しました。皆川氏は昭和49年鶴岡市生まれで、平成9年に農林水産省に入省。副大臣秘書官時代に東日本大震災に遭遇。妻の故郷宮城県石巻も被災。この時、「地域の課題を解決するためには、地域に暮らす人自身が取り組まなければならない」と改めて気づき、故郷へのUターンを決意しました。平成26年に農林水産省を退職し鶴岡市に帰郷、この度の市長選に挑みます。



みなかわ  
**皆川**

おさむ  
**治**(42歳、無所属、新人)

### 【経歴】

元農林水産省職員

元東北公益文科大学特任講師

元山形県環境審議会委員

# ローンの相談は、ろうきんへ

**予約**

平日時間外でも相談OK  
事前予約で平日午後7時まで

**土日**

ローンセンターでは  
土曜日・日曜日の相談OK  
※酒田支店は毎週土曜日、相談会開催中

**24H**

いつでも どこでも 24時間  
パソコン・スマホからインターネットで  
事前審査のお申込みOK



詳しくはこちら

東北ろうきん

検索

2017年8月1日現在



東北労働金庫山形県本部

0120-1919-62  
<http://www.tohoku-rokin.or.jp>

ZENROSAI NEWS  
0617A015



カーライフを応援する、頼れる補償  
**マイカー共済**  
自動車総合補償共済

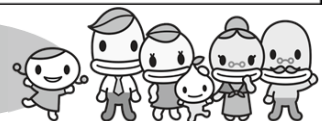
頼れる補償をお望みの方も、  
安全運転が長い方も、  
マイカー共済です。

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいで組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。



保障のことなら  
**全労済**  
全国労働者共済生活協同組合連合会

「山形労済60周年ありがとうキャンペーン」実施中！



**全労済山形推進本部**

〒990-0827 山形市城南町1-18-22 TEL 023-646-4666 (代)  
営業時間 平日9:00~17:00 (土・日・祝祭日休み)  
土曜日 (山形店のみ) 10:00~16:00

2017年9月より「全労済山形県本部」から名称を変更しました。